

# 取組事例

【所定外労働削減・年休取得促進・テレワーク・女性活躍】

企業名	株式会社クリエイティブヨーコ
所在地	長野市高田667-16
事業内容	ペットグッズ、なごみ雑貨の企画販売
労働者数	403名（男性48名 女性355名）



## ●女性が働ける場所を作りたい

1981年女性経営者により創業された会社。夫婦で子育てをしながら会社経営を行っていたため、結婚・育児と女性の就業はごく自然な企業風土があった。一方で若い社員が多かったため、長時間労働が常態化していた。社員が子育て期に入り、社員の希望や社会の変化にあわせて試行錯誤してきた結果、働き方のバリエーションが増え、働きやすい職場になった。



紀伊労働基準部長 安平人事総務課長 牧野さん

## ●家庭と仕事の両立① パート・アルバイトから正社員へのステップ

アルバイト→フレックス社員（時間や曜日の限定あり）→専門職社員（職種の限定あり）とステップアップできる仕組みがある。選考要件と年間の試験実施回数が公開されている。中途採用率は50%で、ほぼアルバイトから充足。新卒採用は、販売以外は総合職のみ（転勤と職種変更あり）。

働き方の区分	制限されている点（本社の場合）
アルバイト・パート	勤務時間（土日や夜間なし）、場所、業務など契約の範囲内
正社員（フレックス）	週30時間～40時間、土日や夜間勤務に制限あり
正社員（専門職）	週40時間 職種の変更なし（店舗での販売業務など）
正社員（総合職）	週40時間 職種の変更あり、転勤（長野・東京）あり

## ●家庭と仕事の両立② WFC フランチャイズ（旧ウーマンフランチャイズ）

20年前は子育て中の女性が働く場所の選択肢がほとんどなく、子育てが一段落した38歳～50歳くらいの女性がキャリアを活かせるようにフランチャイズを立ち上げた。きっかけは結婚のために転居した女性社員で、転居先に店舗業務しかなく、アルバイトではなくオーナーとしてマネジメントスキルを活かせるようにした。販売代行として商品は貸与のため、現在は性別・年代を問わず、安心してチャレンジできるキャリアアップの選択肢となっている。

## ●ハラスメント対策 ～ストレスマネジメント～

- ・ハラスメント対策と良好なコミュニケーションは、商品の企画から販売まで行うSPA（製造小売業）性質から必要なことであり、社員の生活感が商品開発や店舗運

営に活きている。人権について深い理解が求められる玩具業界であるため研修を実施し、性的マイノリティへのハラスメント禁止も就業規則に明記。

・ハラスメントホットラインの相談窓口を人事トップが担当し、匿名性が高く効果的な相談体制を整備している。グレーゾーンも含めて柔軟に対応し、積極的に離職防止や環境改善に活用。自己申告書（エンゲージメントアンケート）として年1回、本人の異動希望などの他に、働き甲斐やハラスメントを含めたストレス要因など、人事以外には知られない方法で報告できる。社員がプレッシャーを感じない安全な職場環境を意識し、定期的に工夫したアンケートを実施。若手も自由に意見が言える経営層の徹底したハラスメント撲滅姿勢により、自然と穏やかな雰囲気となっている。

・緑あふれるガラス張りの開放的な社屋で、敷地内で花や野菜を育成していたり、従業員の飼い犬が散歩していたり、物理的にも居心地の良い職場環境。



会社の日常風景

### ●生産性の向上 ～コミュニケーション～

・業務に必要な情報は、アルバイトを含め全員で共有し、社内ポータルで、社内情報、会議議事録や業務マニュアル、1500種にのぼる商品の入荷情報などを常時確認できる。

・店舗のアルバイトも含め、全員が商品の改善の提案ができ、社内ポータルの掲示板に投稿されたアイデアにはものづくり部署からのフィードバックがある（賛同者から「イイネ!」も付く）。全社員でモノづくりしているというやりがいを感じられる。

### ●特に配慮を必要とする従業員への制度（離職防止）

- ・新入社員 総合職1年目は店舗業務を経験 初任給や住宅手当の増額
- ・子育て 残業の制限・時差出勤制度は小6まで利用可能
- ・病気休暇、テレワーク（私傷病、育児・介護・その他家庭事情など）



取材時の様子

### 取組の主な成果

- ・平均残業時間 月 10 時間
- ・年次有給休暇取得率 57%
- ・新卒採用者の3年以内の定着率 92%  
(12名採用中1名離職)
- ・女性管理職比率 25%  
長野県SDGs推進企業として女性管理職比率を2030年までに30%に引き上げる目標を設定。2023年に子育て中の時差勤務中の女性を初めて管理職に登用。

### 今後の課題

・育児だけでなく、介護に携わる社員の仕事との両立、幅広い部署での障害者雇用など考えていく必要がある。今後も社員の意見を聞きながら会社をより良くし、会社をもっと好きになってもらいたい。

訪問日	令和5年2月27日（月）
面談者	株式会社クリエイティブヨーコ 管理部人事総務課長 安平 朝子 氏 管理部人事総務課 牧野 景子 氏
訪問者	長野労働局 労働基準部長 紀伊 洋一 指導係長 野口 綾子 働き方・休み方改善コンサルタント 平野 正樹

\*\*\*株式会社クリエイティブヨーコの皆さま、ありがとうございました\*\*\*

創業からのお話を聞かせていただき、まさに長野県における女性の職場のパイオニアで、働きたい女性と経営者や人事の試行錯誤によって、女性だけではなく誰もが自分らしく成長できる環境を作り続けている歴史をお伺い出来ました。